



東光高岳グループ

【報道資料】

東光高岳グループ、azbilグループにおける協業に向けた検討への合意のお知らせ
～エネルギーマネジメント領域における次世代に向けた新たな取り組みを推進～

2019年11月1日
株式会社東光高岳
東光東芝メーターシステムズ株式会社
アズビル株式会社
アズビル金門株式会社

株式会社東光高岳(以下、東光高岳)、東光東芝メーターシステムズ株式会社(以下、東光東芝メーターシステムズ)、およびアズビル株式会社(以下、アズビル)ならびにアズビル金門株式会社(以下、アズビル金門)の4社は、2019年11月1日、エネルギーマネジメント領域における協業の実現に向け、具体的な検討を進めることについて合意いたしました。

今回の合意を起点に、両グループの強みを生かし、IoT、ビッグデータ、AI など新技術を活用したDX(デジタルトランスフォーメーション)^{*1}の展開によるスマートシティ実現を支える新たな活動に取り組みます。新製品開発、VPP(バーチャル・パワー・プラント)の機能およびサービスの強化や、各種メーターからのデータの共有による新たなas a Serviceモデル^{*2}の実現を図るなど、B2B、B2B2Cのお客様への提供を主体に、社会の課題解決と価値創造を進めてまいります。

国内においては、エネルギー自由化等の規制緩和やスマートシティ等、次世代社会の実現に向けた取り組みを背景に、電力・ガス事業者間での競争や提携などの動きや、再生可能エネルギーの普及、スマートグリッド、電力貯蔵、デマンドレスポンスといった新たなエネルギーや関連する技術、それらを反映した商品や事業モデルの出現により、業界構造や事業形態が変わりつつあります。また海外も含め、パリ協定をはじめとする環境保全の枠組みの強化や、環境負荷低減への投資が活発化するといった動きがより顕著になってきています。一方、技術面では、IoTやAI、ビッグデータ活用といった技術革新の流れを受け、メーター類のスマート化(スマートメーター)やクラウドシステムの活用などの動きが進み、少子高齢化による人手不足などの時代背景と合わせ、今後、IoTによる自動検針や収集された計量データを活用した新たな仕組みづくり(as a Service など)の推進など、変化への対応が

求められています。

今後両グループは、国内外で大きく変化していくことが見込まれるエネルギーマネジメント領域において、製品面、事業インフラ面、サービス面といった多方面における協業や、データを活用した新たなソリューション事業の展開に向けた検討を行ってまいります。

<東光高岳グループの概要>

東光高岳グループは、東京電力グループの一員として、電力流通システムの提供を通じて、発電所から社会の隅々にいたる、電力ネットワークの構築と運用をトータルにサポートしています。東光高岳は、エネルギーマネジメント事業も展開しており、近年では、地球環境にやさしく安定的なエネルギー社会の実現に向けて、スマートグリッド(VPP 含む)をはじめとする次世代ネットワークの分野にも積極的に取り組んでいます。東光東芝メーターシステムズは、東光高岳グループの中で、電力メーターの製品およびガス・水道メーターの部品の提供に加え、昨今ではIoT技術を融合させた次世代のメーターリングシステムを実現し、エネルギーマネジメントサービスなど幅広い事業を展開しています。

社名 : 株式会社東光高岳
所在地 : 東京都江東区豊洲 5-6-36
代表者 : 代表取締役社長 武部 俊郎
設立 : 2012年10月1日
事業内容: 電力機器、計量器、電力制御システムの開発・生産・販売
URL : <https://www.tktk.co.jp/>

社名 : 東光東芝メーターシステムズ株式会社
所在地 : 埼玉県蓮田市大字黒浜 3484-1
代表者 : 代表取締役社長 原 哲也
設立 : 2009年12月1日
事業内容: 電力会社、ガス事業者、水道事業者、一般産業向けメーターに関わる開発・生産・販売
株主 : 株式会社東光高岳、東芝エネルギーシステムズ株式会社
URL : <http://www.t2ms.co.jp/>

<azbilグループの概要>

azbilグループは、計測・制御メーカーとして、工場・プラントや建物、さらには家庭と幅広い分野に製品・サービスを提供しています。また、エネルギーマネジメント領域においては、多数の建物への納入済システムを活用したダイヤモンドリスponsによるVPP稼働においてすでに運用実績をもち、また6年連続で工場・事業場などの省エネルギー事業を支援する「エネマネ事業者」に登録されるなど、この分野における取り組みを積極的に推進しております。azbilグループ傘下のアズビル金門は、LPガス/都市ガスメーターおよび水道メーターの製造販売事業者としての長い歴史をもち、また、昨年からはメーターから送信されたデータを活用した新たなクラウドサービスの提供といった次世代に向けた

新たな取り組みも開始しております。

社名 :アズビル株式会社
所在地 :東京都千代田区丸の内 2-7-3
代表者 :代表取締役社長 曾禰 寛純
創業 :1906 年 12 月 1 日
事業内容:計測・制御機器の開発・生産・販売・サービス
URL :<https://www.azbil.com/jp/>

社名 :アズビル金門株式会社
所在地 :東京都豊島区北大塚 1-14-3
代表者 :代表取締役社長 上西 正泰
創業 :1904 年 3 月
事業内容:都市ガスメーター、LP ガスメーター、水道メーターの開発・生産・販売
株主 :アズビル株式会社
URL :<https://ak.azbil.com/>

※1:DX(デジタルトランスフォーメーション):進化したデジタル技術を浸透させることにより、人々の生活をよりよいものへと変革すること。

※2:as a Service モデル:製品機能のサービス化。「製品」そのものとしての価値ではなく、「サービス」の価値として提供するモデル。

■ 報道関係者からのお問い合わせ先 :

株式会社東光高岳 経営企画部 電話 : 03-6371-5002 担当 : 榎田

東光東芝メーターシステムズ株式会社 総務部 電話 : 048-877-3440 担当 : 後藤

アズビル株式会社 広報グループ 電話 : 03-6810-1006 担当 : 高橋 publicity@azbil.com

アズビル金門株式会社 広報グループ 電話 : 03-5980-3731 担当 : 福田